



# つれづれダムだより



阿木川ダム防災資料館

2月に入り、12月・1月と比べるとずいぶんと日が長くなってきました。

日暮れになると、どこからともなくカラスの大群がダム周辺にやって来ます。提体の天端にずらりと並んだり、ダム湖の上を100羽近いカラスの群れが「カーカー」と大合唱しながら、しばらく飛び交う光景はなかなかのもので、思わず「ひゃ〜」と声が出てしまうほど……。巣があるのか、最終的には、ダムの右岸側の山の方へ帰って行きます。夕暮れ時になると活発になりますが、最初の頃は獣(クマかイノシシ)でも出て騒いでいるのかと思ったほどです。今は、日が長くなり飛び交う時間も遅くなっていますが、毎日ダムに帰ってきては、カラスが井戸端会議(?)をしています。

運がいい?と、上から「うん」を落とされることも・・・2度ほど車に落とされましたが…特に良い事はなかったな〜。



## 阿木川ダム キャラクター あぎー

資料館館内やパンフレットなどで登場する右図イラストの鳥は阿木川ダムのキャラクター「あぎー」です。つれづれだよりの表題にもなっています。(表題では「あぎー君」となっていますが、実は・・・性別・年齢が不詳なのです)

よく、お客さまから「何ていう鳥ですか?」とご質問があります。何だと思いませんか?・・・

(左右の写真が、実際の鳥です)

実は 【ツグミ】 なのです。

目の上(眉辺り)とお腹の部分が白く、お腹部分の黒い鱗模様が特徴です。

(こうやって見てみると、特徴が捉えてあります)

————— 筆者は、しばらくの間 “ふくろう” だと思っていました…。

お客さまからも「“ふくろう”ですか?」と聞かれたり、(あぎーのお腹のふっくら感から・・・だと思えます。) 「“ペンギン”ですか?」 「“カモノハシ”?」

と、珍答もありました。

ダムによっては、それぞれいろいろなキャラクターが考えられていたりするのでそれを発見するのもダムの楽しみ方のひとつになるかもしれませんね。

館内入り口に、このイラストがあり“口ばし”と“足”がペンギンやカモノハシに見えなくもない……?



ひなまつりの時期にあわせて

資料館入り口 2階展示ホールにて  
土雛を展示しています